

モウセンゴケ

学名 *Drosera rotundifolia* L.

目名

目名学名

科名 モウセンゴケ科

科名学名 Droseraceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし



[選定理由]

湿地に生育するが、開発行為や水環境の変化によって生育地が消滅し、生育地の減少が懸念される。

県内分布	耶馬溪・国東丘陵地, 英彦山・犬ヶ岳山地, 津江山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域, 祖母・傾山地, 北川上流域
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	北半球亜寒帯～温帯
生育環境	丘陵地から山地の日当たりのよい湿地。
現状	湿地周辺では流れが変わったり, 著しく乾燥したりして消滅した所がある。
備考	国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 瀬戸内海, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]